

令和4年度動物愛護週間ポスターのデザイン絵画コンクール受賞作品

○最優秀作品（環境大臣賞）今年度動物愛護週間ポスターに使用



茂呂 丹胡さん（千葉県在住）

◆作品に関するコメント

おじいさんが大事に飼っていたワンちゃんを孫が受け継いでいて、おじいさんに負けないぐらいのたくさんの愛情を注いでいる場面を描きました。

○優秀作品（動物愛護週間中央事実行委員会委員長賞）※50音順



大井 千春さん（宮崎県在住）

◆作品に関するコメント

赤ちゃんが猫と一緒に寝ている所です。私も猫を飼っているので、動物も大切な家族という思いを込めて描きました。黄色や赤など暖かみのある色を使って、猫への愛情や赤ちゃんが猫の信頼関係が伝わるよう工夫しました。



貴田 和恵さん（大阪府在住）

◆作品に関するコメント

共通の言葉はないけれど大切な命を守ってあげたい。健康の事、生活の事も、楽しい時間を共有したいから。一緒に色々考えたいをポスターにしました。



小松 鮎美さん（静岡県在住）

◆作品に関するコメント

ペットも人間と同じ家族として迎えてあげてほしい。これからペットを飼う人にそう思ってもらえるような作品として描きました。



佐藤 柚希さん（大阪府在住）

◆作品に関するコメント

沢山の鳥を色々な色で書きました。様々な色で書く事によって、色や種類で差別する事がなくなる様にと願いを込めて書きました。人間も鳥類も差別する事なく、皆が平等に”愛”を受けられる世の中になる事を祈ってます。



高吉 逞花さん（鹿児島県在住）

◆作品に関するコメント

自ら子供達が率先して、親子で、家族であるペットのことを考え、大切にお世話をし一緒に笑顔で最後まで過ごしてほしいと思い、この絵を描きました。